

平成14年(2002年)
第3回定例会
9月5日～9月27日

町田市議会だより

No.146
平成14年10月30日発行
編集：議会運営委員会
発行：町田市議会
所在地：町田市中町1-20-23

☎ 042-722-3111 内線3411 ホームページアドレス <http://www.gikai-machida.jp>



たくさんの市民が訪れた町田ごみフェスタ2002(リサイクル文化センター)

請願者の押印を廃止 (8面) 一般会計補正予算など37議案を可決 町田市庁舎問題検討委員会条例を可決

一般会計 1,145億1,094万円
特別会計 993億7,931万円

主な内容

2～4面
5面
6面
7面
8面

一般質問
一般質問
病院事業会計決算認定
委員会の審査
本会議の質疑
可決した議案・請願の審査
請願の処理経過及び結果
審議結果一覧・意見書
議会運営委員会決定事項
次回定例会の予定

第3回定例会は、9月5日から9月27日までの23日間にわたり開催され、議案42件、請願20件を審議しました。

審議の結果、市長提出議案では一般会計補正予算、病院事業会計など29件を可決・同意・認定しました。議員提出議案では「朝鮮民主主義人民共和国による拉致事件の解明の決議」など8件を可決しました。また、市民から提出された請願は、9件を採択、1件を不採択としました。

予算のあらまし

平成一四年度一般会計補正予算(九月補正)は、歳入・歳出にそれぞれ二億五、一九七九千円を追加し、予算総額一、一四五億一、〇九四万三千円とし、特別会計では、国民健康保険事業会計で一億三、七六一万三千円、下水道事業会計で七、一〇六万六千円、老人保健医療事業会計で六、九三一万八千円、介護保険事業会計で四億四〇四万三千円、病院事業会計で一億一、七六六万円を追加しました。歳入の主なものは、利子割交付金一三億円、国庫支出金一三億三、〇二〇万九千円、繰入金一六億三、四六二万七千円、市債一億二、一〇〇万円です。

歳出の主なものは、次のとおりです。

【総務費】
財政事務費の財政調整基金積立金一億九、九八七万七千円。

【民生費】
福祉総務事務費の(仮称)福祉のまちづくり環境整備事業補助金一八〇万円、高齢者福祉施設整備事業費の(仮称)木曽森野高齢者福祉施設用地購入費一億八、七五万一千円、(仮称)成瀬高齢者福祉施設用地購入費一億五、九〇〇万円、高齢者在宅サービスセンター等緊急整備補助金一三、四二二万円、(仮称)玉川学園こどもクラブ費の園庭・広場用地購入費一億三、五五九万四千円。

【衛生費】
保健医療対策事業費の小児急性病棟患者診療委託料一、二一九万七千円、緑地保

九月一七日に開催された日朝首脳会談を機に、朝鮮民主主義人民共和国(以下、「北朝鮮」という)政府から日本政府に対し、一三名の拉致被害者の安否が明らかにされた。これは、北朝鮮が拉致事件そのものの存在や自らの関与を初めて認めたという点において画期的な出来事であったが、その内容は、四名生

朝鮮民主主義人民共和国による拉致事件の徹底解明・再発防止と被害者・家族の救済、及び諸課題解決のための日朝両国間対話の促進を求める決議

決議

存、八名死亡、一名不明」という大変残念なものであり、この間、拉致被害者全員の生存・帰国を願ってきた家族や関係者の方々に大きな衝撃と失望をもたらした。

今後、日本政府が北朝鮮側に対し、被害者の一人ひとりの拉致事件の経過や拉致後の北朝鮮での暮らしぶりなどの情報提供を求めるとともに、死亡した被害者については、その死亡日時・場所・死因など、詳細な情報の提供を強く求める必要がある。加えて、日本政府は、行方不明とされる方の安否情報や一三人以外の拉致被害者の有無についても再度確認を行い、国として、一連の拉致事件の全容を徹底解明し、二度とこのような事件を起こさないよう求めるものである。

また、日本政府は北朝鮮側

定例会の日程

9月5日	本会議
6日	全員協議会
10日	議会運営委員会
11日	本会議
12日	本会議
13日	本会議
17日	本会議
18日	議会運営委員会
19日	常任委員会(企画総務・保健福祉)
20日	常任委員会(文教生活・都市環境)
27日	議会運営委員会

全費の緑地購入費(尾根緑地・薬師池北緑地)一億五、一一〇万七千円。

【土木費】
交通輸送対策費の中心市街地交通量調査業務委託料一、二〇〇万円、まちづくり促進費の駐車場案内システム整備計画作成委託料一八〇万円、公園緑地整備費の用地購入費一三、七〇四万円。

【教育費】
(小学校)学校施設整備費の学校施設整備工事費(小山小学校給食棟増築工事など)一四、一六九万二千円。